四万十町

町内ぶら～り散策

私が知らなかった私の町

津賀（つが）

こじんまりと和気あいあい

国道381号線沿いにある小さな集落。東側には山が迫っているが、西側を流れる四万十川に沿って平坦な土地があり、そこに田畑が集まっている。

国道沿いということで交通の便が良く、夏の川漁、冬の炭焼きなど、川や山の仕事が盛んだった昭和30年頃までは世帯数も多く賑やかであった。

また発電所関連の職員たちが住んでいた頃は、子どもの数も多くスクールバスが津賀の小中学生だけで一杯になったという。現在は世帯数も15に満たず、過疎化が進んでいるとはいえ、かえって集落の寄り合いはこじんまりとまとまり、和気あいあいで、居心地は良好だという。

プライベートリバーサイド

津賀には、いくつかの自慢の「名所」がある。集落から川に向かって少し降りて、道なりに川沿いを南に下る。舗装されていないガタガタ道を、ほんの数分進んだ辺りから川に降りると、そこは地元の人しか知らないプライベートリバーサイド。流れも急なところは無く、ゆったりとした流れ。岸近くには浅い淵がいくつかあり、小さな子どもの水遊びには最適。

プライベートリバーサイド

プライベートリバーサイドから少し下流に行くと、三つ四つと大きな淵がある。そのひとつが鯉釣りの名所なのだそうだ。何年か前までは、そこで子どもが競うように鯉釣りをしていたのだという。しかし子どもの減少と、昨今の子どもの忙しさも手伝って、そこで鯉釣りをする子どもはすっかり見かけなくなったようである。

目と心を楽しませてくれるつつじの花

山には「つつじ公園」がある。津賀トンネルの上の小さな小さなエリアではあるが、つつじの季節には、地域の人たちの目と心を楽しませてくれるには十分なほどの美しさであるという。

つつじ公園は地域住民の憩いの場

町のうごき

(4月30日)	人口	前月比
男	9,069	12
女	10,156	−4
計	19,225	8
世帯数	8,778	34

	出生	死亡	転入	転出
男	4	13	52	31
女	4	8	39	39
計	8	21	91	70

(4月中の届出)

四万十川の水質状況

	適正値(mg/l)	5月10日
リン酸	≦ 5.0	測定値以下
硝　酸	≦ 0.5	0.453
アンモニウム	≦ 5.0	測定値以下
アニオン活性剤	≦ 1.0	0.10
化学的酸素消費量	≦10.0	3.024

調査：大正（吾川）
資料：四万十高校自然環境部

● 四万十町ホームページアドレス http://www.town.shimanto.lg.jp/ ●

※広報『四万十町通信』はホームページでも、ご覧いただけます。（pdfファイル）

四万十町通信 2012.6月号 Vol.75（毎月10日発行）
●編集・発行／四万十町企画課　●取材・印刷／窪川印刷
〒786-8501　高知県高岡郡四万十町茂串町三番二号　☎（0880）22-3124